

インターハイ出場、続々決定！

北高ニュース

アーチェリー 坪倉 (3-5)

三日間にわたる鳥取県高校総体が終わった。今年もたくさんさんの北高生が出場、そして活躍して、インターハイへの出場を決めている。前回お伝えした空手道部(男女団体・個人3名)に引き続き、3つの部活がインターハイへの出場権を得た。アーチェリー部・体操部・バドミントン部である。まだ大会結果が出ていない部活もあるが、インターハイ出場が決まった選手たちには、次の大会でも精一杯頑張ってもらいたいと思う。

まず、アーチェリー部。三月での全国大会でも準優勝という輝かしい成績をおさめ、新聞部でも特別インタビューをさせていただいた三年五組坪倉結実さんが優勝という成績をおさめた。周囲からの期待も大きく、プレッシャーを感じることもあったそうだが、日頃の練習の成果と実力を遺憾なく発揮し、優勝という結果をつかんだ。今度、奈良で行われるインターハイに向けて、練習を重ね、さらにひとまわり成長した姿を見せてくれることを期待したい。



体操 女子団体・渡邊 (2-4)

五月三十一日に米子産業体育館で行われた大会に、体操部が出場した。ここ数年は安定して県総体で上位を取ってきたが、今年もプレッシャーがある中、女子団体優勝、そして二年四組の渡邊さんがインターハイ出場を決めた。個人総合では北高選手が一・三・四・五・六位を独占し、圧巻した強さを見せつけたと言える。ぜひ、インターハイ及び中国大会でも、日頃の練習の成果を発揮してほしい。

【団体の部】
女子団体一位(浦・加藤・中田・岸田)

【個人の部】
(女子個人総合)

- 一位 岸田鈴菜
- 二位 浦逸稀
- 三位 加藤空奈
- 四位 渡邊美海
- 五位 中田萌花



バドミントン ダブルス 坂口 (3-9) ・田中 (2-2) ペア

そしてバドミントン部。鳥取市にあるコカ・コーラウエストスポーツパークの鳥取県民体育館にて、三日間にわたり試合が行われた。団体は男女ともに惜しくもインターハイ出場を逃したが、ダブルスで三年九組の坂口・二年二組の田中ペアがインターハイ出場を決めた。インターハイに向けて、さらに練習を重ねて、精一杯戦ってほしい。



次号予告！
サッカー部が六月六日に八頭高校と準決勝の試合を予定している。勝利すれば、七日に決勝である。次号では、サッカー部の試合結果を取り上げる予定である。ぜひ今年も頂点を目指して頑張ってくれることを期待したい。



